

平成 28 年度

事業報告及び決算書

(自平成 28 年 4 月 1 日・至平成 29 年 3 月 31 日)

公益財団法人八千代市環境緑化公社

平成 28 年度事業報告

事業報告書

公益法人に移行し4年目の平成28年度は、計画的な事業の遂行を図るべく策定した第1次総合計画の前期経営実施計画と、直近の課題への対応を図るべく新たに策定した経営改善計画との整合性を図り、多くの事業に取り組みました。

まず、環境緑化の推進においては、サルビアやパンジーなど自社で育成する花苗生産事業を実施し、花と緑の街づくり活動を推進している自治会や市民ボランティア団体等に花苗配付事業として、年2回の配付を行ないました。

また、コミュニティ空間を演出するフラワーポットの配置や肥料等資材の購入を支援する花いっぱい事業助成金の交付など、市民団体等の緑化に関するボランティア活動を積極的に支援しました。

さらに、琉球アサガオを使用したグリーンカーテンを希望する小学校に順次設置したほか、既に設置済みの公民館や保育園及び小学校に補修等のサポートを行いました。

このほか、地域に根ざした公園等の美化活動として、グリーンサポーターとの協働により取り組んでいる村上緑地公園や萱田地区公園での花の植栽活動事業を実施しました。

また、開花時期に合わせ多くの市民に観賞して頂けるよう「スイセンまつり」や「ユリまつり」、「彼岸花まつり」として、花のフェスティバル事業を実施するほか、10月に行われる当公社主催の「花と緑の写真コンクール」には、咲き誇るスイセンやユリ、彼岸花の写真が入賞作品に選ばれるようになりました。

また、新たな事業として、緑の保全と良好な生活環境を維持するため、千葉県から公益目的事業として認定を受けた草刈り事業を実施しました。

このほか、着実なる事業の遂行と安定的な経営を図るため、経営基盤の強化につながる賛助会員の加入促進に取り組むなど、各事業については概ね計画どおりに実施することが出来ました。

I 環境緑化公社の管理運営

1. 役員の異動と理事会

(1) 理事の異動

該当者なし

(2) 監事の異動

該当者なし

(3) 理事会の開催経過

区分	審議事項
第 1 回理事会 H28. 4. 27 市役所 4 階 第 1 委員会	議事事項 1. 平成 27 年度公益財団法人八千代市環境緑化公社事業報告及び決算の承認について 2. 平成 28 年度第 1 回定時評議員会の開催について 報告事項 1. 理事長及び常務理事の業務報告について 2. 平成 28 年度事業執行計画の報告について その他 1. 平成 28 年 4 月 22 日付公第 48 号で受理した「平成 28 年 2 月 15 日付公第 579 号（公財）八千代市環境緑化公社経営改善計画について」の通知文書について」に対する回答についての取り扱い
第 2 回理事会 H28. 7. 27 市役所 6 階 第 4 会議室	議事事項 1. 平成 28 年度事業計画書の一部変更及び収支予算の補正について
第 3 回理事会 H28. 10. 25 教育委員会庁舎 第 2 会議室	報告事項 1. 平成 28 年度事業執行状況の報告について

<p>第 4 回理事会 H28.12.22 みなし決議</p>	<p>議事事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公益財団法人八千代市環境緑化公社職員給与規則の一部を改正する規則の制定について 2. 平成 28 年度第 1 回臨時評議員会の開催について
<p>第 5 回理事会 H29.3.13 教育委員会庁舎 第 1 会議室</p>	<p>議事事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 29 年度事業計画書，収支予算書及び資金調達，設備投資の見込みについて 2. 公益財団法人八千代市環境緑化公社前期経営実施計画の変更について 3. 公益財団法人八千代市環境緑化公社経営改善計画の変更について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理事長及び常務理事の職務執行の状況について
<p>第 6 回理事会 H29.3.24 みなし決議</p>	<p>議事事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公益財団法人八千代市環境緑化公社職員退職手当支給規則の一部を改正する規則の制定について 2. 公益財団法人八千代市環境緑化公社職員の給料の臨時特例に関する規則の一部を改正する規則の制定について

2. 評議員の異動と評議員会

(1) 評議員の異動

該当者なし

(2) 評議員会の開催経過

区分	審議事項
第1回定時評議員会 H28.5.12 福祉センター4階 第3会議室	議事事項 1. 平成27年度公益財団法人八千代市環境緑化公社事業報告及び決算の承認について その他 1. 平成28年4月22日付公第48号で受理した「平成28年2月15日付公第579号（公財）八千代市環境緑化公社経営改善計画について」の通知文書について」に対する回答についての取り扱い
第1回臨時評議員会 H29.1.19 教育委員会庁舎 第1会議室	協議事項 1. 「平成28年10月21日付公第363号（公財）八千代市環境緑化公社経営改善計画について」の市からの文書の対応について

II 公益目的事業

1. 環境緑化の推進と緑の保全

(1) 緑化の推進

緑の保全及び緑化に関する市民意識の高揚を図り，市民の自発的，積極的な参加と協力により緑化の推進に取り組みました。

① 樹木等の植栽事業

ア．勝田台コミュニティ道路や緑が丘駅前など，市内に設置したフラワーポット 97 基に 6 月にベゴニアを 12 月にパンジーを植栽し，適切な維持管理を行うことで人々の目を楽しませ生活環境の向上を図るなど，花と緑に囲まれ安らぎと潤いのある健康的で住み良い街づくりに努めました。

区分	フラワーポット設置数	ベゴニア	パンジー
勝田台コミュニティ道路	角型 50 基	500 本	500 本
萱田 2234 地先	角型 12 基	120 本	120 本
八千代市役所北側通路	角型 13 基・丸型 9 基	300 本	300 本
八千代中央駅	角型 9 基	100 本	100 本
八千代緑が丘駅	丸型 4 基	80 本	80 本
合計	角型 84 基・丸型 13 基	1,100 本	1,100 本

イ．住宅や事業所に新たに生垣を設置する場合やブロック塀から改修をする場合に助成する生垣設置事業助成金交付金について，2 件 30,300 円を交付しました。

ウ．市民団体等が公共性のある場所に花壇やフラワーポットを設置し，花苗の植栽など積極的に行っている緑化活動を支援するため，7 件 347,600 円の花いっぱい事業助成金を交付しました。

区分	団体等名	実施場所	交付金額
1	ふれあい花いっぱい運動	ふれあいプラザの道路	11,800 円
2	野村長寿会花の会	野村住宅中央通り正面花壇	37,200 円
3	おおわだ朝顔会	大和田公民館	31,400 円
4	勝田台駅前商店街振興組合	勝田台駅前商店街花壇	78,000 円
5	一本松町内会	一本松団地外周花壇等	6,600 円
6	八千代台自治会	八千代台自治会内 7ヶ所花壇	98,700 円
7	八千代台駅前商店会	八千代台東 1-15-3	83,900 円

② 機関紙の発行・ホームページの掲載事業

機関紙「花と緑」の発行及びホームページへの掲載による市民への情報提供と緑化の啓発を行いました。

機関紙「花と緑」第4号は、平成28年度に取り組む主要業務の紹介をはじめ、賛助会員の募集などを6ページにまとめ、自治会を通して各世帯に配布するほか、未加入世帯への対応として市役所及び公民館9ヵ所に配架しました。

このほか、年間を通して講習会や花のフェスティバル等、機会をとらえ啓発に努めました。

区分	項目	備考
機関紙	「花と緑」第4号（5月発刊）	49,000部
ホームページ	事業概要，講習会の告知や事業内容紹介等	随時提供

③ 緑の講習会等事業

ア．市民の緑化意識と技術の向上を目的に，子どもから大人まで幅広い市民の方々を対象に，地域の公民館等の会議室等を使用し各種の緑の講習会を実施しました。

区分	講習会	参加者	開催場所
6月	多肉植物の寄せ植え講習会	23人	緑が丘公民館
7月	ハンギングバスケット講習会	19人	勝田台公民館
8月	夏休み 子ども緑化体験教室	38人	生涯学習プラザ
10月	バラのオーガニック栽培講習会	25人	生涯学習プラザ
1月	バラの剪定と植え替え講習会	19人	生涯学習プラザ
2月	ベランダガーデニングを楽しむコツ	16人	高津公民館
3月	春まきの一年草を育てる花づくり	22人	生涯学習プラザ
企画回数：7回		参加者 162人	

イ．市民の緑化に対する知識の醸成と対応技術の向上を図るため，毎月第4木曜日を「緑の相談日」とし，緑の相談員により市民からの緑化に関する相談に応じました。相談件数：82件（電話49件，面談29件，FAX4件）

区分	相談の傾向
春	アロエやオキザリス・ツバキなどの花芽がつかない，花が少ない，その対処方法などの相談など質問が多く寄せられました。
夏	夏の灌水のタイミングと草花の育て方や剪定方法などについての質問が多く寄せられました。
秋	草花の冬越しの方法など質問が多く寄せられました。
冬	分球した球根の管理方法と，また，いつ頃花芽をつけるのかなどの質問が多く寄せられました。
総括	市民からの相談も四季を通じた様々な植物の相談が寄せられ，関心の高さが伺えます。また，内容についても，花や花芽をつけさせるための管理方法，剪定の方法などの技術的・専門的な質問も増え市民の緑化意識の高さが伺えました。

④ 写真コンクール事業

緑豊かな潤いと安らぎが感じられる身近な生活空間を被写体として「花と緑」をテーマとした，緑化推進の普及啓発を目的とする「花と緑の写真コンクール」を10月に実施し，多くの応募作品の中から入賞作品7点及び審査員特別賞4点を選定しました。

また，入賞者への表彰を行うとともに，入賞作品等をフルルガーデン八千代2階ベーカーズストリート跡に展示しました。

また，市内の公民館9ヶ所に各1週間展示をしました。

区分	入賞	作品のタイトル	氏名	
個人部門	一般の部	最優秀賞	曼珠沙華	椿 則子
		優秀賞	サクラをバックに-ハイポーズ	宮垣憲一
		優良賞	森の花園	増川珠恵
		審査員特別賞	<small>ゆうげんとうしよく</small> 「幽玄桃色」	岩井時雄
		審査員特別賞	木漏れ日	山屋俊子
	子供の部	最優秀賞	夜さくら	須藤浩大
		優秀賞	見つけたよ！コスモス	新田 禅
		優良賞	ぐんぐんのびろ！！	石川小夏
		審査員特別賞	ある春の日	石川 凜
		審査員特別賞	廊下の花たち	小和瀬南帆
団体部門	団体の部	優秀賞	学び舎の庭にて	県立八千代高等学校 (写真部)

⑤ 緑のカーテンづくり事業

緑の普及と地球温暖化防止等，環境と緑化の両面から琉球アサガオを使った緑のカーテンづくりを行いました。

また，既に設置済みの小学校，保育園等にサポートを行いました。

区分	設置及びサポート場所	作業日	ネット枚数	苗数	参加人数	備考
新設	阿蘇小学校	6月8日	2枚	1	5人	植栽
	高津小学校	6月11日	1枚	6	5人	植栽
	八千代台西小学校	6月16日	1枚	1	2人	植栽
	勝田台南小学校	6月20日	1枚	7	2人	植栽
	米本小学校	6月23日	1枚	5	1人	植植
	勝田台小学校	6月28日	1枚	6	2人	植栽
サポート	米本南小学校	6月9日		6	2人	植栽
	八千代台東小学校	7月8日		8	1人	植栽
	みつわなかよし保育園	10月中旬			2人	取り外し
	村上南保育園	6月16日			1人	支柱の補強

⑥ 堆肥づくり事業

堆肥場の規模を拡大し，堆肥づくりマニュアルをもとに公園の落ち葉と脱水汚泥，米ぬか，コーランを混合し堆肥を作りました。

区分		数量	制作期間及び手順		堆肥
使用材料	公園の落ち葉	4 m ³	2月 ～ 3月	① 落ち葉の収集 ② 落ち葉と脱水汚泥の混合 ③ 米ぬか及びコーランの投入	8,700ℓ
	発酵剤コーラン	2 kg			
	米ぬか	30 kg			
	脱水汚泥	4 m ³			

⑦ 行事への参加事業

5月に開催された「緑が丘ローズハーツふれあいフェスタ」に参加し，来場者には花の種の配布やバラの花が開いた形状に似ているヒマラヤスギの実を使ったコサージュづくりを体験していただくことで，市の花「バラ」の普及や緑化の推進を図りました。

また，10月に開催された公民館まつりでは8箇所の公民館に参加し，花苗や花の種，緑化パンフレット等の配布をはじめ，マツボックリを使

ったミニクリスマスツリーづくりを体験していただくなど、緑化の啓発に努めました。併せて、募金活動を行いました。

⑧ 花のフェスティバル実施事業

グリーンサポーター（市民ボランティア）と協働で植栽した球根の花の開花時期に合わせ、村上緑地公園では「ユリまつり」及び「彼岸花まつり」を、萱田地区公園では「スイセンまつり」を実施し、それぞれ観賞会を行いました。

八千代市のイメージキャラクター「やっち」のストラップやぬいぐるみ、更に竹細工を活用し募金活動を行いました。

区分	まつり期間	観賞会		備考	
		期間	来場者数		
ユリまつり	6月上旬～ 7月中旬	6月18日～ 7月3日	300人	約7千本 オリエンタルユリ スカシユリ	村上緑地公園
彼岸花まつり	9月中旬～ 10月上旬	9月17日～ 9月25日	323人	約10万本	村上緑地公園
スイセンまつり	3月中旬～ 4月中旬	3月25日～ 4月2日	486人	約7万5千本	萱田地区公園

⑨ NPO等市民活動団体との連携活動

緑化団体等と連携し街づくり活動に取り組むため、公共性のある場所で緑化活動を行っている団体の要望調査を行い支援しました。

支援団体及び活動場所

- ・大学町シニアクラブ（佐山児童公園）

支援内容

- ・マリーゴールドの種を支給するほか、種まきの仕方について

⑩ コミュニティガーデン活動の取り組み

緑に関するボランティア活動の支援として、花苗を配布している緑化団体の活動場所がコミュニティガーデンとしての機能が図れるかなどの調査を行い、引き続き協議を進めています。

(2) 緑の保全

緑の保全及び緑化に関する市民意識の高揚を図り、市民の自発的、積極的な参加と協力による緑化の推進に取り組みました。

① 谷津・里山整備業務

市との協議の中で、里山応援隊などのボランティア団体の活動場所の確保が難しいことから地権者の情報を収集し、活動団体に情報提供を行う仕組みづくりについて市と協議を進めていくこととなった。

② 草刈り事業

緑の保全と良好な生活環境を維持するため、粉砕機機能を搭載した草刈機及び肩掛け刈払機を使用して、市街地における更地や田畑、宅地内の庭など雑草の草刈りや灌木の伐採などに取り組みました。

草刈り事業の実績【請負件数 40 件 請負面積 10,965 m² 請負金額 779,243 円】

市域別請負件数								
八千代市内			千葉市		印西市		佐倉市	
31 件			6 件		1 件		2 件	
月別請負件数								
7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
2 件	6 件	5 件	12 件	6 件	5 件	2 件	1 件	1 件

2. 地域に根ざした公園等の美化活動

(1) 公園等花と緑の植栽・維持管理

公園等を活動の場としてとらえ、市民団体等との協働により地域性豊かな特色のある花と緑に囲まれた公園づくりに貢献しました。

① 市民協働による公園の花の植栽活動事業

ア. 村上緑地公園は、初夏に咲くユリと初秋に咲く彼岸花の球根をグリーンサポーター延べ 84 人と協働で植栽しました。また、ユリにあっては生育の思わしくない球根を掘り起し、土壌の整備を行い 2 種類の品種を替えるとともに、昨年度、試験的に植栽したスカシ系のユリは、新たに 10 種類を加え、混色の植栽面積を拡大しました。

種類		植栽数	
ユリ	オリエンタル系	カサブランカ	1,000 球
		シーラ	100 球
		コンカドール	25 球
		レイクキャリー	200 球
		クリストファー	180 球
		サルタレロ	200 球
		ヤマユリ	600 球
	計		2,305 球
	スカシ系	ブルネロ	400 球
		レッドツイン	400 球
		アルバタックス	400 球
		スルピス	300 球
		イエローダイヤモンド	300 球
		ブライトダイヤモンド	300 球
		クーリア	300 球
アルブフェイラ		300 球	
インディアンダイヤモンド		300 球	
ロイヤルトリニティ		300 球	
ホワイトピクセル		300 球	
レヴィ		300 球	
オレンジココット		300 球	
計		4,200 球	
合計		6,505 球	
彼岸花		14,400 球	

イ. 萱田地区公園におけるスイセンについては、11月にグリーンサポーター延べ11人の協力を得て、品種の変更に伴う堀上作業を行ない試行的に自社生産した堆肥を混ぜ3,400球の植栽などを行ないました。

種類		斜面地	備考
スイセン	単咲スイセン(ナンバーファイブ)	3,200 球	バンダムからの変更
	房咲スイセン(タヒチ)	200 球	増植
計		3,400 球	

②花のフェスティバル実施事業(再掲)

グリーンサポーター(市民ボランティア)と協働で植栽した球根の花の開花時期に合わせ、村上緑地公園では「ユリまつり」及び「彼岸花まつり」を、萱田地区公園では「スイセンまつり」を実施し、それぞれ観賞会を行いました。

八千代市のイメージキャラクター「やっち」のストラップやぬいぐるみ、更に竹細工を活用し募金活動を行いました。

(2)新川千本桜等花と緑の景観形成

八千代市のシンボルである新川の水辺空間に，美しい桜並木の景観の創出と新川千本桜の育成活動に努めました。

①新川千本桜育成活動事業

新川千本桜のボランティア団体等の協力のもと，桜の周りの草刈り，剪定枝や倒木などの回収や害虫駆除などの活動に取り組みました。

- ・草刈：8月から11月，兩岸2往復
- ・害虫駆除：1回実施
- ・剪定枝回収：1回実施
- ・倒木回収：5回実施

3. 緑に関するボランティア活動の支援と人材の育成

(1)活動支援

花と緑による街づくりを推進している市民団体等の積極的な緑化活動に対して支援しました。

①花苗等配付事業

ア．市民への緑化意識の啓発と自発的な緑化活動を支援するため，年2回，3種類の花苗を延べ211団体に配布しました。

区分	6月		12月	
	配布 団体数	種類	配布 団体数	種類
自治会	17	サルビア 4,727本 小菊 2,044本	17	パンジー 3,705本
緑化団体	30	サルビア 9,053本 小菊 4,249本	34	パンジー 10,052本
公共団体	13	サルビア 1,350本 小菊 564本	11	パンジー 1,643本
幼稚園・保育園	12	サルビア 1,610本 小菊 585本	16	パンジー 2,066本
小学校	21	サルビア 9,080本 小菊 1,293本	19	パンジー 7,925本
中学校	11	サルビア 2,180本 小菊 1,265本	10	パンジー 2,609本
合計	104	サルビア 28,000本 小菊 10,000本	107	パンジー 28,000本

イ．市の花「バラ」の普及を目的とした新築一戸建住宅入居世帯に対するバラ苗配付にあっては，申請のあった4世帯の方に苗木を贈りました。

ウ．門松用の「松」の伐採防止と緑化の啓発を目的に，緑の保全と緑化の推進という事業目的を共有する八千代市造園建設業組合の協賛を得て門松カードを作成し，自治会等を通じて全戸に配布しました。

②花苗生産事業

街並みの緑化やボランティア団体の育成等に必要となるサルビアやパンジー等をプラグ苗から育成し，灌水・消毒等の管理に努め，サルビア 28,000本，小菊 10,000本，パンジー28,000本を生産しました。

(2)知識・技術の向上

市民団体等ボランティア活動に必要な花と緑に関するノウハウを習得するための研修などを行い，人材の育成に努めました。

①リーダー養成講座事業

グリーンサポーター会員を区分し，現在，公園で植栽維持管理している「スイセン，ユリ，彼岸花」の分類ごとに管理する方向の実現に向けて，それぞれの花の知識・技術の習得や管理運営に必要なリーダーとしての心構えなどを学ぶ講座内容として講師の情報収集に努めることとしました。

4. 公益目的事業の安定化に向けて(再掲)

(1)指定管理者業務の取得(再掲)

公園施設の指定管理者業務の取得に向けて取り組みました。

①指定管理者業務への取り組み(再掲)

公園の指定管理者業務の取得に向け，先進事例を参考に公園施設管理について，総合的な管理運営，公園における特性と課題を踏まえた維持管理，執行体制の内容，緊急時の体制，人材の育成計画，公園の安全管理，利用者への対応，利用促進方策，自主事業の運営，地域や関係機関などの基本的な考えを取り入れることとしました。

(2)公社の活動拠点の確保(再掲)

公社の活動拠点の確保に向けて取り組みました。

①検討事業(再掲)

ア．自社用地の取得及び自社施設の整備

花苗生産や堆肥場などの事業規模に見合う面積を考慮の上，市街化調整区域内で事業用地の情報収集に努めました。

5. 経営基盤の強化（再掲）

(1) 収益事業の確保（再掲）

公益財団法人として、公益目的事業の新たな取り組みや既存事業の安定化に向けて、経営基盤の強化に努め、社会的信頼性の確保を図るとともに体制の強化に努めました。

① イベント開催による収益金の確保（再掲）

5月に開催された「緑が丘ローズハーツふれあいフェスタ」や、10月に開催された公民館まつりに参加するとともに、花のフェスティバルとして実施した、7月の「ユリまつり」、9月の「彼岸花まつり」、3月「スイセンまつり」を通して、募金活動を行いました。

また、募金に協力していただいた方には花苗等をプレゼントしました。

(2) 花と緑の基金の造成（再掲）

花と緑の基金の当面の目標額として設定した6億円の早期造成を図るため、市民や企業などへのPRを積極的に行い、基金の確保に努めました。

① 花と緑の基金の造成事業（再掲）

平成28年度は、多くの市民や団体等から1,703,038円の寄付金、またイベント等による収益金の確保として526,654円の募金を合わせて2,229,692円のご協力を頂きました。

尚、低金利情勢が続く中、寄付金等の2分の1は花と緑の基金に積み立て、安全で有利な運用益が得られる方法で基金の管理運用に努めることとし、残りの2分の1は、公益目的事業の必要財源として活用しました。

Ⅲ 収益事業等

1. 良好な環境維持

(1) し尿収集業務

市民の快適な生活環境を保全し，環境衛生の向上を図るため，八千代市からの受託業務であるし尿収集運搬業務を行いました。

① し尿収集運搬事業

公共下水道及び合併浄化槽の普及により，収集件数は年々減少傾向にある中で，効率的な執行体制の下で各家庭等の収集業務を行い，快適な生活環境の維持に努めました。

し尿収集運搬事業の実績

区分	収集件数・量	備考
人頭制	3,612件 648 kℓ	一般家庭汲み取り 1箇月 301件 54 kℓ
従量制	3,060件 792 kℓ	店舗，事業所等汲み取り 1箇月 255件 66 kℓ
合計	6,672件 1,440 kℓ	1箇月 556件 120 kℓ

参考 ※人頭制及び従量制の1ヵ月の汲み取り件数の推移

区分	H28	H27	H26	H25	H24	H23
人頭制	301件	315件	349件	389件	414件	439件
従量制	255件	243件	256件	269件	264件	264件

IV その他

1. 公益目的事業の安定化に向けて

(1) 指定管理者業務の取得

公園施設の指定管理者業務の取得に向けて取り組みました。

① 指定管理者業務への取り組み

公園の指定管理者業務の取得に向け、先進事例を参考に公園施設管理について、総合的な管理運営、公園における特性と課題を踏まえた維持管理、執行体制の内容、緊急時の体制、人材の育成計画、公園の安全管理、利用者への対応、利用促進方策、自主事業の運営、地域や関係機関などの基本的な考えを取り入れることとしました。

(2) 公社の活動拠点の確保

公社の活動拠点の確保に向けて取り組みました。

① 検討事業

ア. 自社用地の取得及び自社施設の整備

花苗生産や堆肥場などの事業規模に見合う面積を考慮の上、市街化調整区域内で事業用地の情報収集に努めました。

2. 経営基盤の強化

(1) 収益事業の確保

公益目的事業の新たな取り組みや、既存事業の安定化に向けて、経営基盤の強化に努めました。

① イベント開催による収益金の確保

5月に開催された「緑が丘ローズハーツふれあいフェスタ」や、10月に開催された公民館まつりに参加するとともに、花のフェスティバルとして実施した、7月の「ユリまつり」、9月の「彼岸花まつり」、3月の「スイセンまつり」を通して、募金活動を行いました。

また、募金に協力していただいた方には花苗等をプレゼントしました。

区分	募金額	備考
緑が丘ローズハーツ ふれあいフェスタ	1,340 円	花苗：(風船かずら等) シダローズのコサージュ作り やっちのぬいぐるみ(3個) やっちストラップ(1個)
ユリまつり	39,167 円	花苗：(マリーゴールド等) 竹細工 やっちのぬいぐるみ(6個) やっちストラップ(43個)

彼岸花まつり	49,330 円	花苗：(小菊, サルビア), 竹細工 やっちのぬいぐるみ(5 個) やっちストラップ(47 個)
スイセンまつり	89,125 円	花苗：(スイセン), 竹細工, やっちのぬいぐるみ(3 個) やっちストラップ(56 個)
公民館まつり	322,096 円	花苗：2,673 株 (ナデシコ・ビオラ・小輪パンジー) 球根：625 袋(1,875 球) (チューリップ<黄・赤・桃>)
常設募金箱	25,596 円	
合計	526,654 円	

(2) 花と緑の基金の造成

花と緑の基金の当面の目標額として設定した 6 億円の早期造成を図るため、市民や企業などへの PR を積極的に行い、基金の確保に努めました。

① 花と緑の基金の造成事業

平成 28 年度は、多くの市民や団体等から 1,703,038 円の寄付金、またイベント等による収益金の確保として 526,654 円の募金を合わせて 2,229,692 円のご協力を頂きました。

尚、低金利情勢が続く中、寄付金等の 2 分の 1 は花と緑の基金に積み立て、安全で有利な運用益が得られる方法で基金の管理運用に努めることとし、残りの 2 分の 1 は、公益目的事業の必要財源として活用しました。

平成 28 年度の花と緑の基金造成実績

(単位：円)

区分	収入額	公益目的事業の財源	積立額
寄付金	1,703,038	856,519	846,519
募金	526,654	264,102	262,552
合計	2,229,692	1,120,621	1,109,071

資産の状況(平成 29 年 3 月 31 日現在)

(単位：円)

区分	基本財産	花と緑の基金	合計
資産	367,940,000	589,700,962	957,640,962

(3) 経営調整基金の活用

花と緑の基金の醸成はもとより、経営調整基金の PR に努め自主事業活動の

安定化を図りました。

① 経営調整基金の造成

公益目的事業の円滑な推進と安定した財団の運営を図るため、賛助会員の確保に努めるほか、講習会やイベント等を通じて、賛助会員の加入促進に努めました。

なお、賛助会費収入 418,0000 円のうち 209,000 円を経営調整基金に積立てたほか、残りは公益目的事業の財源として活用しました。

(単位：円)

区分	収入額	公益目的事業の財源	積立額
賛助会費	418,000	209,000	209,000

(4) 企業や団体等への協賛の働きかけ

公社における公益事業活動の周知に努め、多くの協賛が得られるよう働きかけを行いました。

① 企業協賛活動

ユリやスイセンなど花の開花時期に合わせた観賞会へのご案内文と併せ、多くの企業団体等の協賛が得られるよう賛助会員加入の働きかけを行いました。

3. 社会的信頼性の確保

(1) 受託業務の確保と着実な執行

PDCA からなるマネジメントサイクルの実践による事業の着実なる執行に努め、公園管理等のノウハウについてスキルアップを図り、受託事業の確保に努めました。

① 公園等管理業務の確保

し尿収集運搬事業を市から受託し、効率的な執行に努めたほか、公園維持管理業務について、市民団体等との協働を基調とした公園等の美化活動の実績を積み、職員のスキルを高めたうえで、指定管理業務として確保することを検討しました。

(2) 地域との連携

地域に密着した公社として、校区や地域などのコミュニティネットワークとの結びつきを深めます。

①地域の個性を尊重した公園づくり

花と緑の活動により地域の個性を尊重した公園づくりを進めるにあたり、活動の支援として緑化推進事業助成金交付要綱に基づき支援することとし、地域住民等による地域の個性を尊重した公園づくりの取り組みの実態について調査し、それぞれの特性などについて検討することとした。

(3)各種メディアの活用

季節ごとに楽しめる花の名所として地元紙や報道機関へ紹介、また、市とタイアップし市の観光政策に結びました。

①メディアを活用した情報発進

村上緑地公園でのユリまつりや彼岸花まつり、また萱田地区公園におけるスイセンまつりのチラシの配布だけではなく、公社ホームページに於いて、スイセン・ユリ・彼岸花の開花情報を随時に発信しました。

また、地域新聞や朝日新聞夕刊の掲載をはじめ、産業政策課より千葉県観光物産協会のホームページへ発信すると共に市のホームページのイベント欄に枠を広げました。

このほか、機関紙の発行に於いても公社の取り組みについて、情報発信しました。

4. 経営計画を支える執行体制の確立

(1)人材育成

業務に必要となる資格取得支援について積極的な利用を呼びかけ、職員のスキルアップを図るとともに、公園管理業務に必要な講習会への参加に努めました。

①資格取得等支援事業

職員のスキルアップを図るとともに業務に必要となる各種資格の取得を図るため、積極的に各種講習会等の参加に努めました。平成28年度は公園の球根堀上作業や堆肥の攪拌作業に必要な小型車両系建設機械（コンボ）の運転技術の資格取得について支援を行いました。

区分	主催者	講習会・研修会及び試験	参加人数
3月1日～2日	住友建機教習所 千葉教習センター	小型車両系建設機械（整地・掘削） 特別教育	2人

事業報告の附属明細書

定款第8条第1項第2号に規定する事業報告の附属明細書(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」)については、事業報告書に記載のとおりです。